

年間テーマ：『共有・共感・共振・共鳴』～成長はみんなのために～

福島のと私たちができること

当社では4年前から、子どもミュージアムプロジェクトに参加し、子どもの絵をトラック等に描くことで、交通事故を無くす取組に現状2台ラッピングしています。その宮田運輸の福島事業所に先日訪問してきました。

2011年の東日本大震災より15年が経過し、福島は津波そして東京電力第一原発の廃炉へ向けた動きなどだいぶ変わり始めたところと、まだまだ復興していかないところと「今」を確認し当社として何ができるか様々検討させてもらっています。富岡町には、100年続く取組として駅前に富岡ワイナリーが何もないところから作られました。そのワイナリー横にあるレストランのワインのタンクには、「ありがとう」「Thank you」「Gracias」など各国の言葉で感謝の言葉を記載しています。その理由は、美味しくなるから。とのことでした。これは、確かに！と頷けるものでした。

感謝や承認、御礼、謝意の言葉を使うか、相手を罵倒し強い言葉ばかりを使うのとどちらがいいかと言えば、やはり前者の方が相互理解のもと気持ちよく前に進んでいけるものです。



今年度は45周年という節目でもあり、社内でも大きな体制変更が起こっています。それを前向きに捉えて対応できるかどうか、変化に敏感に前向きに受け身にならずやっていけるか、結果も大きく変わっていきます。復興に関わっている人たちはゼロからのスタートですが、何か踏ん張って未来を創ろうとしています。私たちも大変な時だからこそ能動的に皆で力を合わせて進んでまいりましょう。季節の変わり目ご自愛ください。

代表取締役社長 川口 大治

忙しい毎日の中でストレス解消と脳の強制終了について

脳科学の視点からストレス解消を考えると、キーワードは、脳のネットワークの切り替えとなります。良くも悪くも頭の中で考えていることや、発している言葉を脳は、他人の事なのか、自分の事なのか区別がつかず全て自分の事と判断するそうです。例えば考えなくても答えが出ないことを思っていると脳は答えを出そうとフル回転するそうです。不安な事、心配事、過去の事を考えても答えは出ないです。でも脳は忠実に答えを探そうと24時間考えてしまいます。これがストレスの原因になります、そこで脳に考えるのをやめさせる強制終了です。

脳を休ませるには汗をかく事が一番だそうです。しかも、ちょっとときつい運動で何も考えられないくらい強度が良いそうです。汗をかく事で無理やり作ると。脳をすっきりさせ脳を休ませる事ができます。



してみてください。

脳科学の本を読んだ際とても印象に残った内容でしたので今回社内報に載せさせて頂きました。汗をかくことに関して、サウナもとても良いそうです。運動や、お出かけに最高の時期です。仕事との切り替えを上手にストレス解消

SS事業部 柴田幸江

「人間はバカな生き物なんだよ」

丁度休みで今朝パイを焼いたので、ケーキを焼いてみたい衝動に駆られた時の話を書きましようか。
 家にはオーブンなんて無い。安い買い物ではないので数カ月悩むわけです。去年の暮、電子レンジを使うのに操作パネルを押していると横の方に「オーブン」と書かれたボタンがあるじゃないですか。「なんとということだ」もともと自分はバカなんだからと思っているくらいが丁度良いというのが持論なのですが、この日ほど自分のバカさ加減に打ちのめされたことは「ございませぬ」。

卑屈になれと言っているわけではありません。
 こういう時にやっぱり自分はバカなんだと素直に受け入れ反省することが大事なのです。そこから謙虚さであつたり学ぶ姿勢であつたり広い視野というモノが自然と出て来るのではないのでしょうか。



今回のことでは見え見えで見えている物が実は見えていない「つもり」でしかないという事です。それは物に対してとも言えることですよ。ここで得た教訓を再度噛みしめつつ焼きあがったチエリーパイを噛みしめました。
 人は先入観で勘違いを繰り返して、関心が薄いことに對しては見えていないけども何も記憶に残らないことも多々あります。失敗を次の成長に繋げることが出来るかが人生の肝です。

多摩事業所 仁藤誠

第56回社内木鶏会

4月の特集は「感謝にまさる能力なし」です。ありがたいという気持ちも人それぞれで、時には自分の力で自分の能力でと感ずることもありますが、そこにまで至る過程で様々な人にお世話になり、教えを受けながら、育ててもらったの今の自分があります。吉凶を分ける基になるものに、その人に感謝があるかどうかが大きく影響しているのでは。困難な事態を試練と受け取るか災難と受け取るかが個人の生活でも一生の分かれ道になる、苦難・困難を災難と受け取れば、不平不満や愚痴しか出てこない。果ては自暴自棄に陥る。そういう人の人生が充実発展するわけがなくむしろ坂道を転がるように悪くなつていくともありません。謙虚さや素直さを忘れてはいけないとの戒めです。



45周年感謝の集い開催について

昭和56年に川口会長が横浜ドリムランド側で環境資機材販売事業からスタートし、紆余曲折を経ながら皆様の日々の頑張りや協力によりお陰様で創業45周年を迎えることができました。感謝の言葉しかありません。集いの実施詳細についてはあらためてご案内させていただきますが、日程は9月7日(月)夕刻開催を予定しております。日頃、皆さんと一堂に会する機会も少なく、是非ともお時間を調整していただき1名でも多くの方々にご参加いただけるようお願いいたします。

無災害記録 214日(4月20日現在)

4月に誕生日を迎えられた皆様です

- 川口 健治会長
 - 櫻井富美子さん
 - 小山 幸恵さん
 - 上村伊佐子さん
 - 清家美代子さん
 - 中山 恵子さん
 - 千葉 和子さん
 - 矢部 和子さん
 - 石川八重子さん
 - 伊藤千香子さん
 - 三上 陽子さん
 - 遠藤 妙子さん
 - 鎌田 節子さん
 - 庄司 京子さん
 - 白戸 眞代さん
 - 白塚 富子さん
 - 菅野とよ子さん
 - 坂井志奈子さん
 - 吉田 亮星さん
 - 鎌上 信一さん
 - 和田 達雄さん
- お誕生日おめでとうございませぬ

◇猛暑予報
 今年はこれまで以上に暑い夏の予報です。5月には暑さ対策についてあらためて案内いたします。
 体調が良くない時は無理せず、お互い様の精神で皆で協力し合っ
 ていきましょう。